

# PINKO

## 2021 年春夏プレコレクション

自由奔放で個性的。その新たな願望が PINKO 2021 年春夏プレコレクションで表現されています。明るく鮮やかな色のコントラストが華を添え、自由で軽快な喜びに溢れています。

70 年代ファッションのクールでエフォートレスな精神に影響を受けた今回のコレクション。パールやチェーンなどの独特なディテールの導入によって、PINKO の特徴であるグラマラスで形式にとらわれないフェミニンな雰囲気漂う、シンプルで機能的なスタイルが中心となっています。

都会的ファッションの定番アイテムに現代的で新鮮なオリジナリティ、そしてデニムにはトリコット編みの時代を超えた魅力を融合させました。再流行の兆しを見せるソフトテラリングの洗練されたエレガンスは、ボヘミアン・シックのニュアンスを醸し出すリベラススタイルの開放的で爽やかな印象と重なります。

鮮やかな寒色系のライトブルー、ターコイズブルー、そしてライムグリーンを組み合わせ、コレクションの躍動感溢れた雰囲気を彩りました。室内装飾品から着想を得たジャカード生地のサルトリアルブレザーとコーディネートしたミニスカートのラミネート素材、スパンコールの装飾を全体に施したフェミニンなドレープスカートとセットになったフリンジキャミソールのカスケードがさらにその印象を高めます。

PINKO ガールズの最もロマンチックな表情を捉えました。彼女たちはもっと楽しみたいはず。フラウンスドスカート、深い V ネックのミニガウン、タイトなボディとボリューム感のあるヒップラインが特徴的なフェミニンなドレスは、繊細な花のモチーフをあしらった貴重な生地で作られています。

時代を超えて愛されるエレガンスは、ロックテイストを感じるブークレ生地のクラシックアイテムとして蘇り、ミニマルなモノトーンカラーのグラフィックで表現されています。切りっぱなしの裾、大粒パール、ビーズのフリンジによって現代的な雰囲気が強調されています。シルバースパンコールの模様が輝きを添える一方、70 年代風オプティカルプリントは、まるで、自己表現の開放を称賛するかのような、ストライプのジャケットに見られます。

モダンで開放的なアップタウンガールへ向けて、宝石のようなボタンが施された小さなニットジャケットのバブルガムピンクと赤のカラートーンによって、ブークレ生地は驚くような変身を遂げました。マキシ丈カーディガンは、千鳥格子のミニスカートとストライプフリンジシャツ、そしてエコレザーパンツでコーディネートされています。ブラレットはデニムのペンスルスカートとコーディネート。軽さが特徴のテラードジャケットには、エフォートレスシックで、大胆な配色が組み合わされています。

# PINKO

斬新で軽快そして定番アイテムのコレクションは、自由で活動的な夏のイメージを表現しています。それは、60年代から70年代にかけてのサントロペの華やかな魅力と永遠のアイコンであるブリジット・バルドーの大胆で湧き上がるような美しさです。優雅なフリルと繊細なサントーン、軽量のニットのクローシェ編みワンピースは、ボヘミアンな雰囲気を持つロンパースや爽やかなシャツをデニムパンツにタックインしたコーディネートと共に発表されました。そして、魅惑的でイージーシックなロングドレスは、月明かりのビーチパーティーのような雰囲気を醸し出しています。